

教えて! JAさんQ&A

Q 終活って、具体的に何をしたらいいの?

A 費用もかからず始めやすいこととして、エンディングノートなどを使って、家族が困らないよう「自分の要望や今ある情報」を残しておいたり、必要に応じて「遺産」の対策をしておくことがおすすめです。

「いまから帳」(JAバンク版エンディングノート)を利用し、自分の「もしも」に備え、病歴などのほか、訃報の連絡先、家族が知らない不動産、加入している共済、取引している金融機関などの情報を残しておきましょう。

また、自身の財産や共済などを棚卸しし、相続税を払う必要があるかを知っておくことも大切です。相続税がかかる場合は、どのように遺産を分けたら負担を少なくできるのかなど、早めにシミュレーションしておく対策もできます。

さらに、遺産分割で

もめそうな場合や、分けにくい財産がある場合、ほかにも、認知症の相続人がいたり、子が遠方に住んでいたりする場合なども、相続人にとって大きな負担となります。対策の1つとして、遺された家族のために遺言書を作成することも効果的です。

— JAバンクでは相続に関する総合的なサポートを致します —

エンディング ノートの作成



いまから帳 ▲

相続 シミュレーションの 無料作成

財産の棚卸・
整理や
相続税試算に
役立つ!

遺言書 作成



まずは気軽に JA にお声がけください

JAは、皆さま一人ひとりによりそい、
さまざまなご要望にお応えいたします。
これからも、ぜひ気軽にJAへお声がけください。

つかう

商品サービスの便利な
「つかい方」

ふやす

ミライに向けた
「ふやし方」

のこす

大切な資産の
「のこし方」

ためる・ そなえる

目的に合った
「ため方・そなえ方」



JAみえきた/JA鈴鹿/JA津安芸/JAみえなか/JA多気郡/JA伊勢/JAいがふるさと

 JAバンク三重